

令和7年度 第4回気高地域振興会議議事概要

日 時 令和7年10月7日（火）午後2時00分から午後4時00分

場 所 気高町総合支所 2階会議室

〔出席委員〕

地原伸、原克栄、大原友美、河根裕二、渡辺雅子、片山敬子、木村明則、
湯口正子、松井千晶、武田敏男、田中敦志

以上11名（順不同敬称略）

〔欠席委員〕

荒尾純子

〔事務局〕

中原支所長、久野副支所長兼地域振興課長、伊藤産業建設課長、森本市民福祉
課長、小宮地域振興課長補佐

〔傍聴者〕

なし

◎議事概要

1 開会

2 協議・報告事項

（1）期日前投票所の投票期間の見直し（案）について

【選挙管理委員会事務局】 昨年の秋、今年の夏と国政選挙が2回おこなわれ、その際に出てきた課題を整理し、各総合支所の意見を聞きながら期日前投票所投票期間の見直し案をまとめた。内容としては支所の期日前投票所の期間を一部短くするというものでございます。具体的には衆議院議員選挙序盤の3日間、参議院議員選挙序盤の8日間を短縮するものである。今後各支所地域振興未来会議で意見を聞き、そのうえで期間短縮をするのであれば、選挙人への影響をしっかりと検討したうえで事前に周知広報をしっかりとおこなっていくことが重要であると認識している。

【委員】 期日前の投票期間の見直しについては理解できたが、例えばこの議論が加速して選挙日当日の投票所の縮小といったことがないよう、そのあた

りを十分に配慮していただきたいと考えている。

【選挙管理委員会事務局】当日の投票所自体を減らすといった考え方はなく、あくまでも今回は期日前投票所での投票期間の見直しについてのみである。法令上では告示の翌日に市内に最低 1ヶ所は期日前投票所を設けなさいというものはあるが、本市の場合は便宜上 8か所の総合支所と旧市内 2か所の計 10か所に設置している。

(2) 自然資本産業誘致・振興事業について

【スマートエネルギータウン推進室】モデル地区である日光地区での調査事業の進捗状況ともう一本の柱である起業支援プログラムの準備状況について報告したい。一点目の日光地区調査事業については、地域に元々ある自然や文化といった自然資本を育成し、地域経済の活性化や外部から人を呼んでくることにより、関係人口の拡大に繋げるということを目的にしている。もう一点は地域の特性を生かした小規模単位のローカルベンチャーの学校である起業支援プログラム（ローカルベンチャースクール）を令和 8 年度に実施する予定で取り組んでいく。

【委員】今後どんなことを目指していくのか将来性やビジョンみたいなものがあれば教えてほしい。

【スマートエネルギータウン推進室】現段階では可能性を探るための調査になる。例えば観光客やインバウンド向けツアーの企画や体験ができるような環境を整えることや一般的なエコツーリズムなど、計画段階でどのようなものが向いているか調査した結果を検討し、体験できるような環境をつくり検証を繰り返していくような形になる。

【委員】自然と経済を両立させる起業家（ネイチャープレナー・ジャパン）の育成・支援を目的とした財団が研究したり生態系を調査したりする起業支援プログラムの一つであるのか。また、日光地区以外の人があここに来て起業するということであるのか。

【スマートエネルギータウン推進室】ネイチャープレナー・ジャパンの視察は、日光地区の自然を守っていく調査事業の一環で、起業とはまた別のものである。起業支援プログラムは鳥取の自然を生かしたプログラムを生かして起業希望者を募集することになるので、結果として日光で起業する人もいる

かもしれないが、他の地域で起業する人もいる。スクールを卒業し実際に事業を始めてからになる。

昨日来た団体についてはモニターツアーであるため、起業プログラムとは全く別のもので視察の目的も様々である。

【委員】この事業について非常に応援している。本当に地域振興という部分で可能性を秘めており、若い人たちが私達の気がつかなかったことに価値を見出してくれたと思う。この企業の西栗倉村での成功事例をテレビ等で見ると、日光地区で持続可能な地域づくりを目指す取り組み、これらが今後どのように進められるか期待感を持って見守っていきたいと考えている。

(3) 気高地域の小学校統合に関する取組みについて

【事務局】気高地域の小学校の統合等に関連する現状について、新設統合小学校整備のための基本構想・基本計画策定が定例教育委員会で確定されたこと、令和8年4月より逢坂小学校の浜村小学校への先行編入について、定例議会で承認をされたこと、新設統合小学校の今後の工事予定について、予定地に隣接するグレースタウン集落においての説明会開催や造成工事が早ければ来年の1月から開始する。その他閉校後の学校・地域活動について地域で話し合う機会や共通認識を図ることが必要となるので、引き続き協力や支援をお願いしたい。

【会長】学校統合準備委員会も11月初旬に開催されることが決まったので、内容について機会を捉えて報告していきたい。

【委員】新設統合小学校の情報については、これまで以上に様々な機会を通じて広く何度も周知して行ってほしい。また、造成工事などで今後大型車両が地域内を通行することがあると思うが、関係地域だけではなくできるだけ広い地域に事前に周知して行ってほしい。

※次回日程について

令和7年12月2日（火）10時からとし、後日改めて連絡する。

以上